

平成29年度 高大連携事業に係る公開授業用シラバス（東北医科薬科大学）

1. 8月19日（10:00～11:10）薬学部・教授 小嶋 文良 「お薬を効果的に使うには」

お薬は飲み薬だけでなく、いろいろな種類があり、それぞれに何時どれくらい飲むか（使うか）などが決まっています。また、一緒に使う薬によっては効果が出にくいこともあります。今回は、どのようにして使い方が決まるかについてお話します。また、お薬の飲み合わせ（相互作用）や特殊なお薬について実際に確認してみましよう。

2. 8月19日（11:20～12:30）薬学部・講師 渡邊 一弘 「自然界に隠れた設計図から薬を合成する」

薬は化合物であり、その化学構造により色々な効き方をします。では、どのような化合物が薬になるのでしょうか。その答えの一つとして、皆さんの身の回りには動物や植物などに含まれる化合物が設計図になっているのです。この講義では、自然界に隠れている薬の設計図を探し出し、どのように活用して良い薬を創っていくのかを解説します。

3. 8月19日（13:30～14:40）医学部・講師 山家 実

「血压ってなんだろう？－聞いたことはあるけれど・・・知っているようで知らない血压のお話－」

内科の中でも循環器内科の扱う疾患、心筋梗塞や不整脈、高血圧症などについて、概略をお話しします。今回はその中でも血圧について、血圧に関する基礎的な生理学、血圧の果す役割や血圧を維持する仕組み、高血圧がどうして体に悪影響を及ぼすかなどについて、基本的なお話をします。また、高血圧症治療の基本的な考え方や最新の治療法についても触れたいと思います。

4. 8月19日（14:50～16:00）医学部・教授 柴田 近 「目指せ、ドクターX」

外科は患者さんを手術して治す科です。手術は皮膚を切開し、身体の悪い部分（病変部）を切除し、必要に応じて臓器をつなぎ直す（再建）、身体にとって負担の大変大きい治療です。また、このような操作を行うためには麻酔は不可欠で、この麻酔も身体に負担を強いることとなります。しかしながら、腹腔鏡手術など、患者さんの負担が少ない手術も普及し始めており、このような外科の進歩についてお話します。